



NEC System Provisioning Product Connector
for Microsoft OpsMgr 2007

ユーザーズ ガイド

第1版

Copyright © NEC Corporation 2003-2008. All rights reserved.

免責事項

本書の内容はすべて日本電気株式会社が所有する著作権に保護されています。

本書の内容の一部または全部を無断で転載および複製することは禁止されています。

本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

日本電気株式会社は、本書の技術的もしくは編集上の間違い、欠落について、一切責任を負いません。

日本電気株式会社は、本書の内容に関し、その正確性、有用性、確実性その他いかなる保証もいたしません。

商標および著作権

SigmaSystemCenter、WebSAM、NetvisorPro、iStorageManager、ESMPRO、および EXPRESSBUILDER は日本電気株式会社の商標および登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Microsoft Internet Explorer、および SQL Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel、Pentium、Xeon、Itanium は、米国 Intel 社の登録商標です。

AMD は、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Some icons used in this program are based on Silk Icons released by Mark James under a Creative Commons Attribution 2.5 License. Visit <http://www.famfamfam.com/lab/icons/silk/> for more details.

その他、本書に記載のシステム名、会社名、製品名は、各社の登録商標もしくは商標です。

なお、® マーク、TM マークは本書に明記しておりません。

目次

1. 製品の概要.....	1
1.1. 製品の構成.....	2
1.2. 提供機能.....	2
1.3. 動作環境.....	2
2. インストール・アンインストール.....	3
2.1. NEC System Provisioning Product Connector for Microsoft OpsMgr 2007 のインストール.....	3
2.1.1 インストールの前提条件.....	3
2.1.2 インストーラの起動.....	3
2.2. NEC System Provisioning Product Connector for Microsoft OpsMgr 2007 のアンインストール.....	8
3. NEC System Provisioning の設定.....	9
3.1. ポリシーの設定.....	9
4. OpsMgrConnector の設定変更.....	10
5. 注意事項.....	12

1. 製品の概要

NEC System Provisioning Product Connector for Microsoft OpsMgr 2007 は、Microsoft System Center Operations Manager 2007(以降 OpsMgr 2007 と記します)が検出するアラートを、NEC System Provisioning に通報します。

NEC System Provisioning は、OpsMgr 2007 で定義されているイベントにおける復旧処理(ポリシー)の設定を行うことができます。

1.1. 製品の構成

本製品は、次のコンポーネントから構成されています。

コンポーネント名	ファイル名	説明
NEC SystemProvisioning Product Connector for OpsMgr Ver1.0	OpsMgrConnector.exe OpsMgrConnector.exe.config OpsMgrConnector.xml	OpsMgr2007 のアラートを SystemProvisioning に転送する製品コネクタです。OpsMgr2007 の管理サーバ上で動作します。

1.2. 提供機能

本製品は、OpsMgr 2007 が検出するアラートを、NEC System Provisioning へ通報します。

NEC System Provisioning 側では、OpsMgr 2007 が検出するアラートに対して復旧処理(ポリシー)を設定することができるようになります。

1.3. 動作環境

本製品は、OpsMgr 2007 がインストールされているサーバコンピュータにインストールされ、OpsMgr 2007 と連携するソフトウェアです。そのため、本製品の動作環境は OpsMgr 2007 の動作環境と同等です。

OpsMgr 2007 の動作環境については、OpsMgr 2007 のマニュアルを参照してください。



本製品は、OpsMgr 2007 のコネクタフレームワーク機能を利用しています。従って、OpsMgr コネクタフレームワークをサポートしていない OpsMgr 2007 Workgroup Edition とは連携できません。

2. インストール・アンインストール

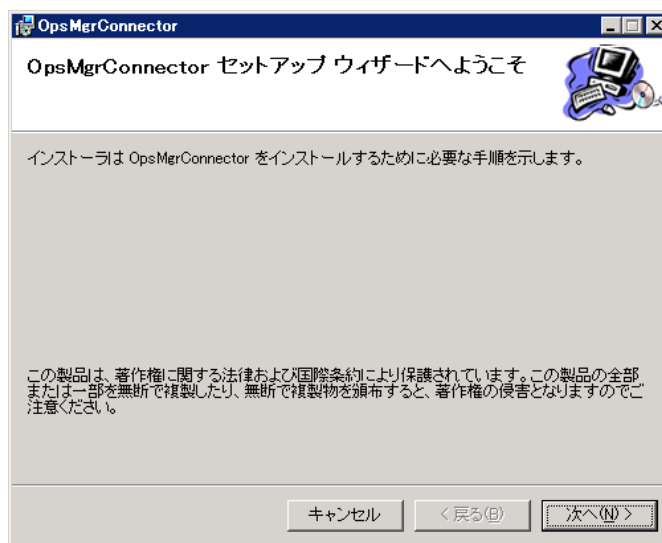
2.1. NEC System Provisioning Product Connector for Microsoft OpsMgr 2007 のインストール

2.1.1 インストールの前提条件

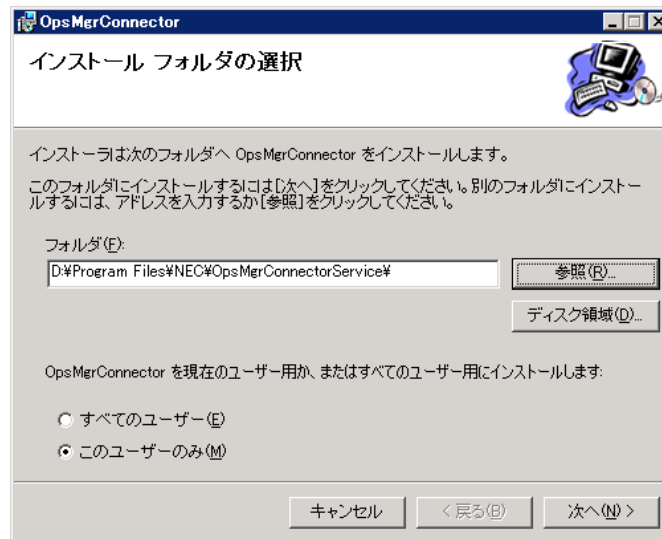
NEC System Provisioning Product Connector for Microsoft OpsMgr 2007 をインストールするには、予め OpsMgr 2007 をインストールしておく必要があります。特に本製品は、OpsMgr 2007 のコンポーネントである「OpsMgr コネクタ フレームワーク」を利用して OpsMgr 2007 と連携するため、OpsMgr 2007 のインストール時には、カスタムインストールを選択し、必ず「OpsMgr コネクタ フレームワーク」をインストールしてください。

2.1.2 インストーラの起動

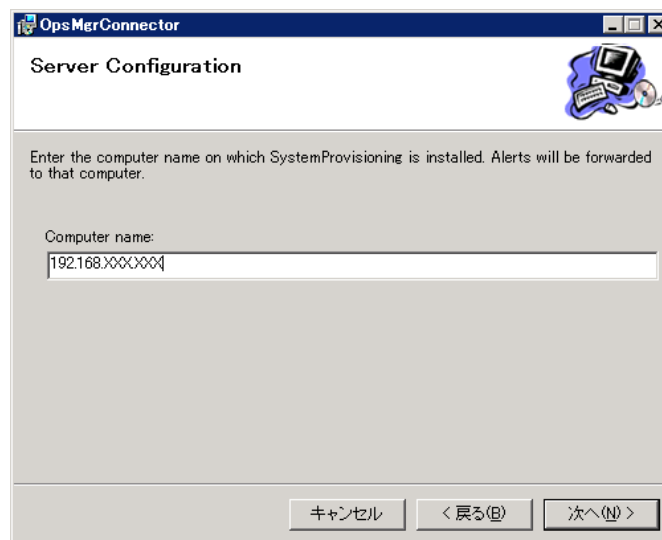
- (1) CD-ROM に収録されている「OpsMgrConnector」フォルダの Setup.exe を起動してください。「OpsMgrConnector セットアップウィザードへようこそ」画面が表示されます。



- (2) 「インストールフォルダの選択」画面が表示されます。インストール先を変更する場合、「フォルダ(F)」に直接フォルダ名を書き込むか「参照(R)」ボタンをクリックしてインストール先フォルダを指定し、「次へ(N)」をクリックしてください。

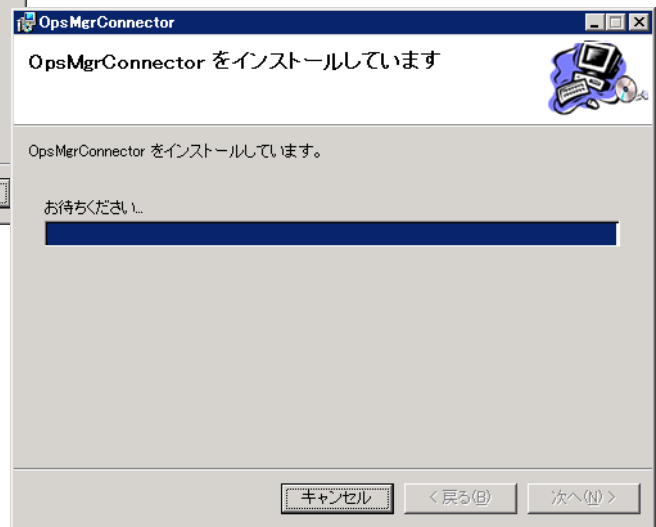
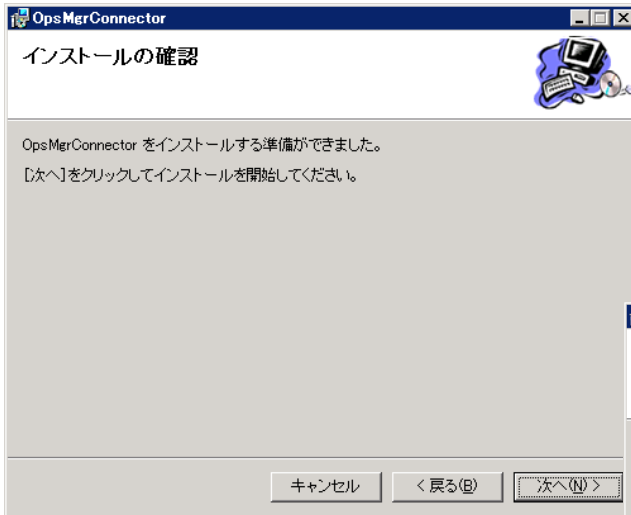


- (3) 「サーバ名の入力」画面が表示されます。アラートを送信するNEC System Provisioningがインストールされているサーバのコンピュータ名を入力して「次へ(N)」をクリックしてください。

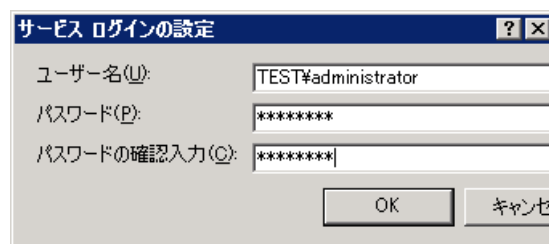


ここで入力したサーバ名は、インストール時に設定ファイルに書き込まれます。後で設定ファイルを書き換えて変更することができます。設定ファイルについての詳細は「4章 OpsMgrConnector の設定変更」を参照してください。

(4) 「次へ(N)」をクリックし、インストールを開始してください。



(5) インストール中に、製品コネクタサービスのアカウントを設定する画面が開きます。ユーザ名・パスワードを入力し、「OK」をクリックしてください。

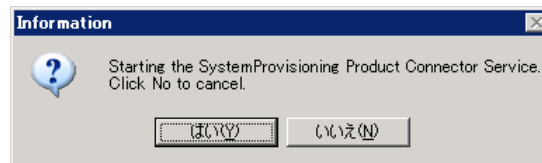


ここでのアカウントは、OpsMgr 管理サーバと、NEC SystemProvisioning 管理サーバで共通に登録されている、管理者権限のユーザアカウントを入力してください。

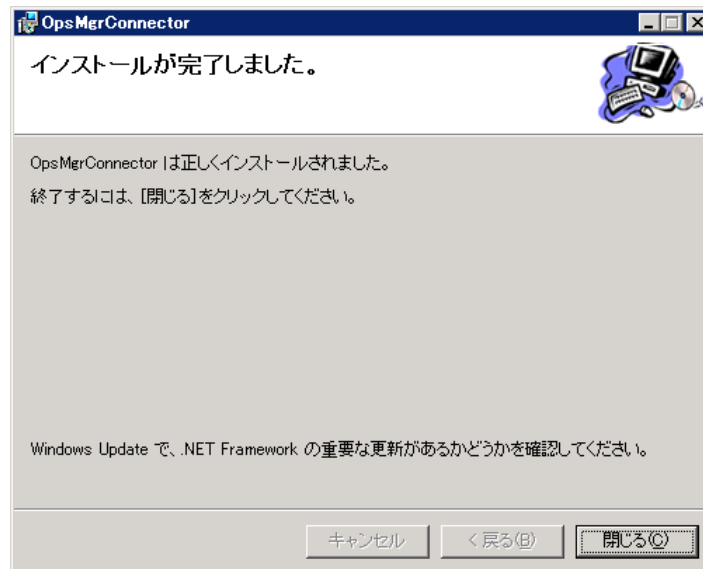


ここで入力したアカウントは、後でサービスコントロールマネージャから変更することができます。

- (6) サービスの起動を確認するメッセージボックスが表示されます。「はい」を選択してサービスを起動してください。「いいえ」を選択した場合、インストール終了後、サービスコントロールマネージャから手動で OpsMgrConnectorService を起動してください。

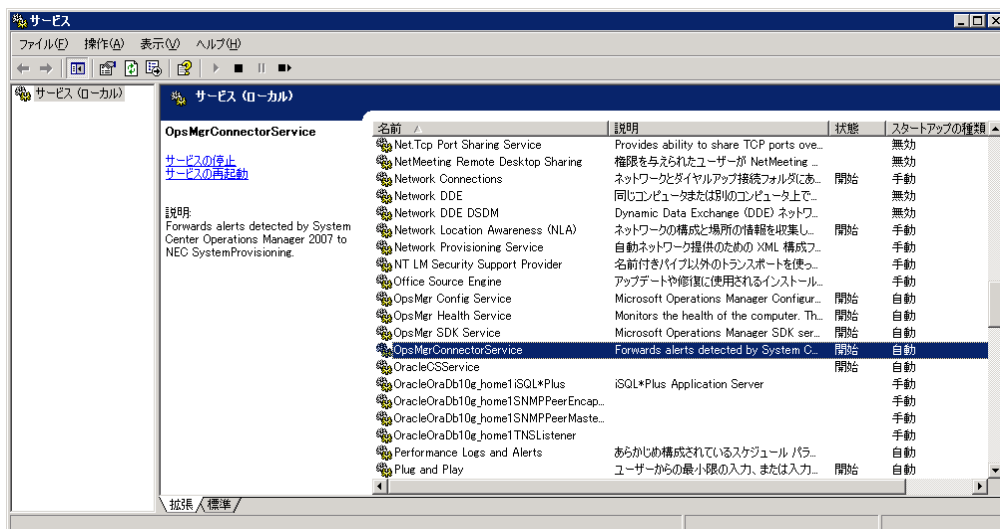
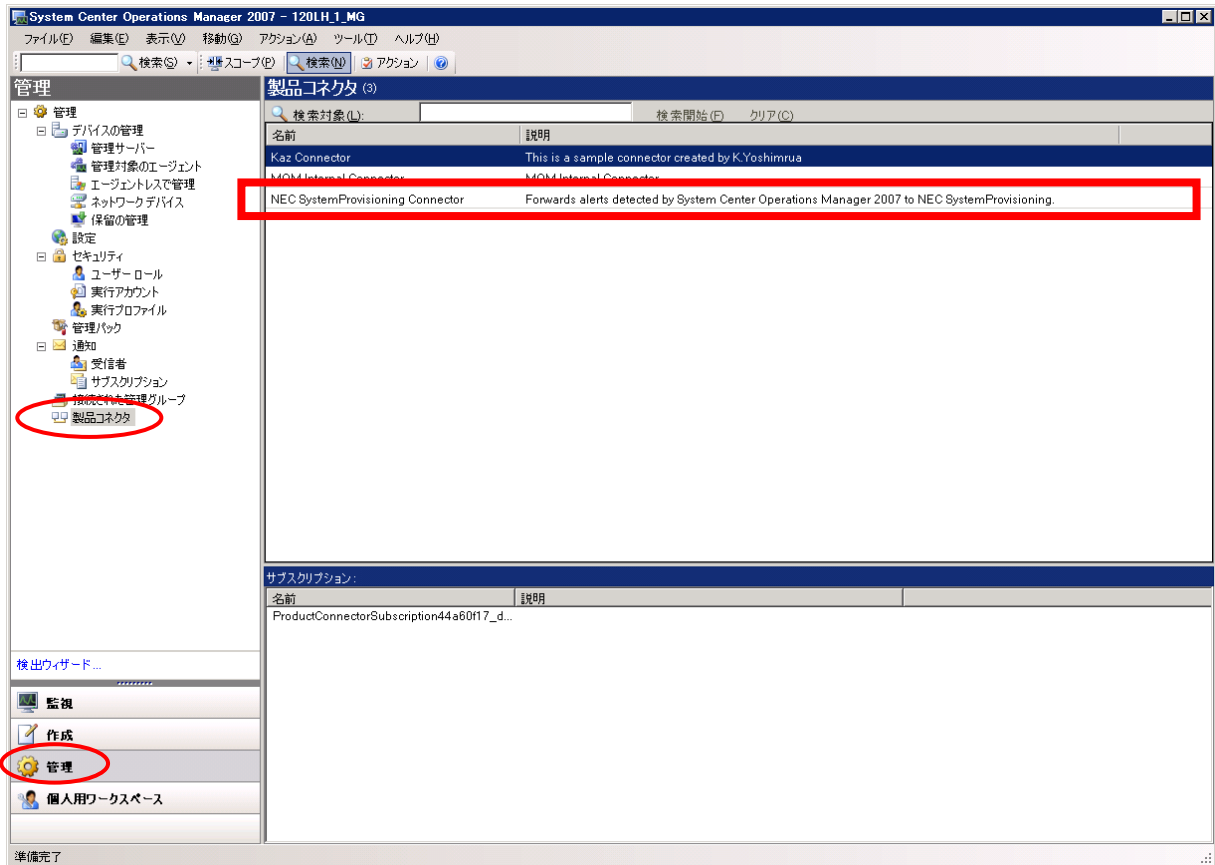


- (7) インストール完了画面が表示されます。これでインストールが完了しました。「閉じる(C)」をクリックしてください。



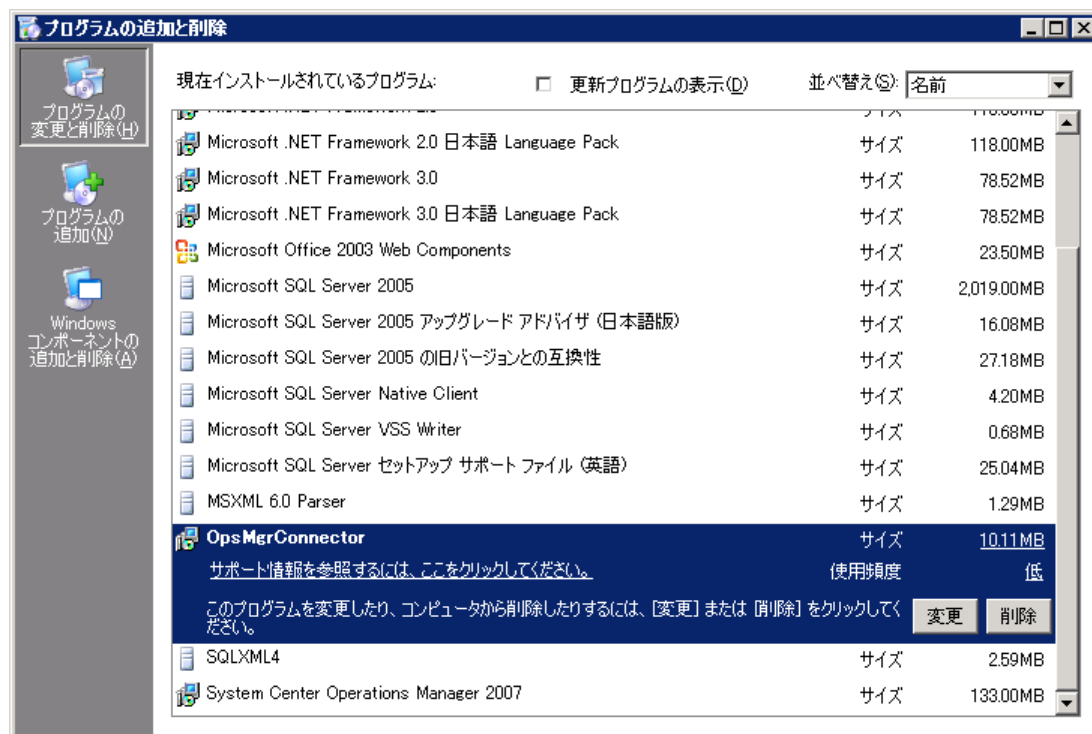
(8) 正常にインストールできたこと(以下3点)を確認してください

- ・ 「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」で、「OpsMgrConnector」が表示されていること。
- ・ OpsMgr 2007 管理コンソールのツリービューで、「管理」-「製品コネクタ」を選択し、「NEC SystemProvisioningConnector」が表示されていること。
- ・ サービスコントロールマネージャで、「OpsMgrConnectorService」が表示されていること。(6)で「はい」を選択した場合、「開始」になっていること。



2.2. NEC System Provisioning Product Connector for Microsoft OpsMgr 2007 のアンインストール

- (1) 「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」から「OpsMgrConnector」を選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。



- (2) 削除確認画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックしてください。アンインストールが開始されます。



- (3) 正常にアンインストールできたこと(以下3点)を確認してください。
- ・ 「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」で、「OpsMgrConnector」が削除されていること。
 - ・ OpsMgr 2007 管理コンソールのツリービューで、「管理」-「製品コネクタ」を選択し、「NEC SystemProvisioningConnector」が削除されていること。
 - ・ サービスコントロールマネージャで、「OpsMgrConnectorService」が削除されていること。

3. NEC System Provisioning の設定

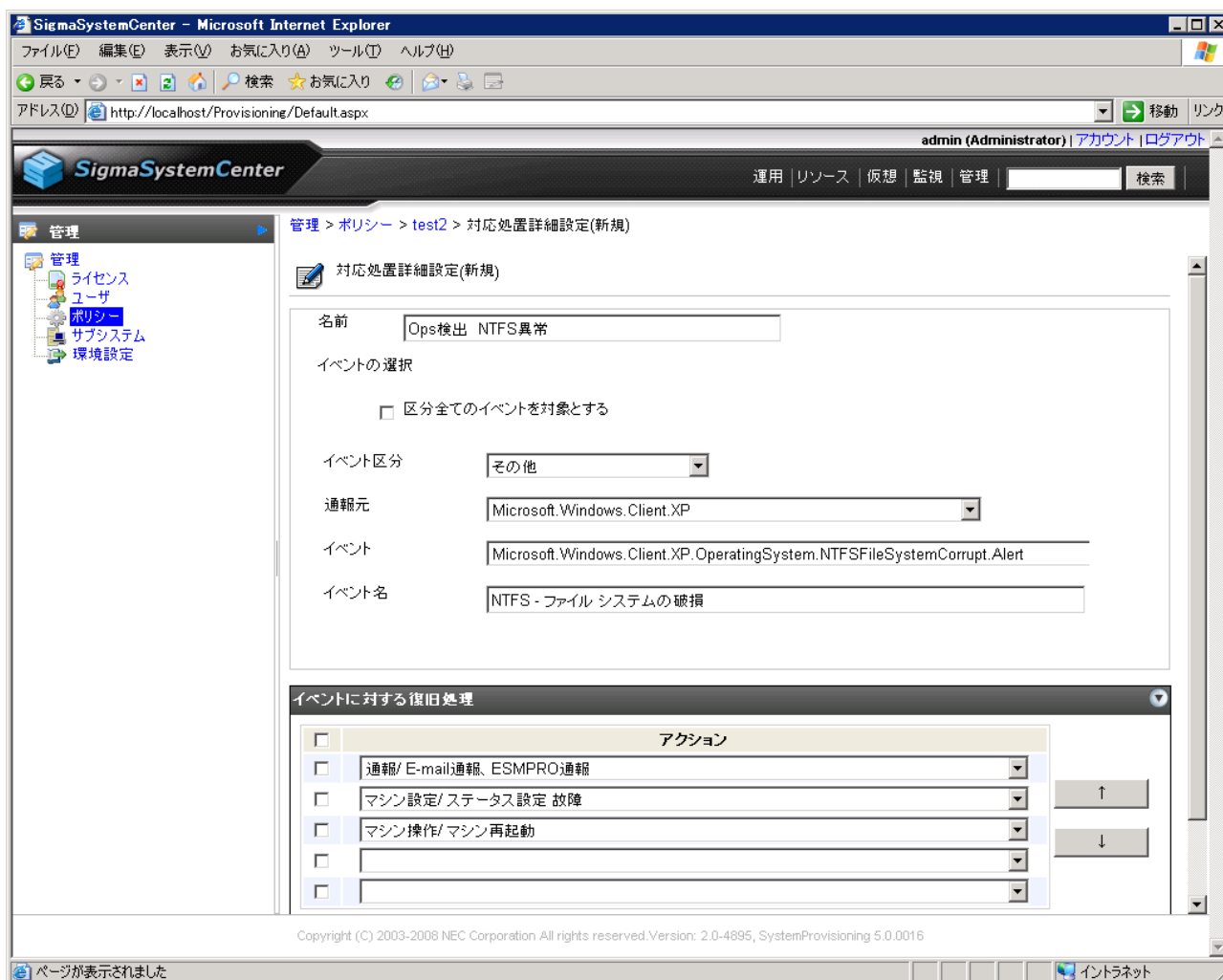
3.1. ポリシーの設定

ポリシー設定画面にて、OpsMgr 2007 が検出するアラートを、イベントとして設定できるようになります。
(ポリシーの設定方法は、「SSC の リファレンスガイド」を参照してください。)

OpsMgr が検出するアラート(イベント)は、ポリシー設定画面から以下を選択してください。

ポリシー設定画面の項目	設定値
イベント区分	「その他」
通報元	OpsMgr2007 で定義されている「管理パック名」
イベント	OpsMgr2007 で定義されている「ルール名」
イベント名	OpsMgr2007 で表示される「ルール表示名」 イベントを選択すると、イベント名が表示されます。

選択後、選択したアラート(イベント)に対する復旧処理を定義してください。



4. OpsMgrConnector の設定変更

インストールの際に入力した設定情報などは、設定ファイルを編集することで変更できます。

設定ファイルは、OpsMgrConnector のインストールフォルダ内にある「OpsMgrConnector.xml」です。



設定ファイルを編集したら、必ずサービスコントロールマネージャから、「OpsMgrConnectorService」を再起動してください。

設定ファイル(OpsMgrConnector.xml)の書式は、以下の通りです。

ConnectorInfo	
HostName	SSC がインストールされているマシンのコンピュータ名。 インストール時に入力した文字列が書き込まれます。
UpdateInterval	OpsMgr に対してアラートをポーリングする間隔(単位:秒)
RetryCount	SSC へのイベント送信失敗時にリトライする最大回数
ConnectorGuid	OpsMgr コネクタの GUID。 インストール時に自動でセットされる。
IgnoreManagementPackList	
ManagementPack	SSC へのルール送信を除外する管理パック。除外する管理パックの数だけ、ManagementPack を複数記述する。管理パック内のルールは全て除外される。
IgnoreAlertList	
IgnoreAlert	SSC への送信を除外するルールを個別に指定する。除外するルールの数だけ、IgnoreAlert を複数記述する。
ManagementPack	SSC への送信を除外するルールの管理パック名
Rule	SSC への送信を除外するルール名

記入例

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<ConnectorInfo xmlns: xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
xmlns : xsd "http://www.w3.org/2001/XMLSchema">

  <HostName>SSC_Server</HostName >
  <UpdateInterval>15</UpdateInterval>
  <RetryCount>4</ RetryCount >
  <ConnectorGuid>8b2fd65e-1a89-4bd4-8648-d8386e4f71d9</ConnectorGuid>

  <IgnoreManegementPackList>
    <ManegementPack>管理パック名1</ManegementPack>
    <ManegementPack>管理パック名2</ManegementPack>
  </IgnoreManegementPackList>

  <IgnoreAlertList>
    <IgnoreAlert>
      <ManagementPack>管理パック名3</ManagementPack>
      <Rule>ルール名1</Rule>
    </IgnoreAlert>
    <IgnoreAlert>
      <ManagementPack>管理パック名4</ManagementPack>
      <Rule>ルール名2</Rule>
    </IgnoreAlert>

  </IgnoreAlertList>
</ConnectorInfo>
```

5. 注意事項

- ◆ OpsMgrConnector が OpsMgr2007 で発生されたアラートを NEC System Provisioning に送信しようとする際に、何らかの問題により送信できない場合、何回かリトライし、それでも送信できなかった場合は NEC System Provisioning への送信を諦めます。このリトライ回数は、設定ファイルで変更することができます(4章 OpsMgrConnector の設定変更 参照)。
- ◆ OpsMgrConnector は、起動中に受信したアラートを NEC System Provisioning へ通報します。従って、OpsMgrConnector の起動前に発生した古いアラートは、NEC System Provisioning へ通報されません。